

ソディック長期経営計画 「Next Stage 2026 ~Toward Further Growth~」

創業50周年を迎える2026年をターゲットに長期ビジョンを策定

当社事業を取り巻く事業環境

- ・自動車産業の変革（次世代自動車へのシフト、自動運転等）
- ・IoT、A I 技術の進化（工場のスマート化、自動化、省人化）
- ・通信ネットワークの拡大（5G、ビックデータ、スマホ高機能化）
- ・新興国におけるものづくりの高度化
- ・環境規制の強化（Co2排出量の削減）
- ・少子高齢化に伴う労働人口の減少
- ・人件費の高騰 etc



経営方針

「創造」「実行」「苦勞・克服」の精神を基に、
自社技術をさらに向上し、新たな製品群への応用開発を進め、
ものづくりを通して持続可能な社会に貢献



放電加工機



マシニングセンタ



金属3Dプリンタ



射出成形機



軽金属射出成形機

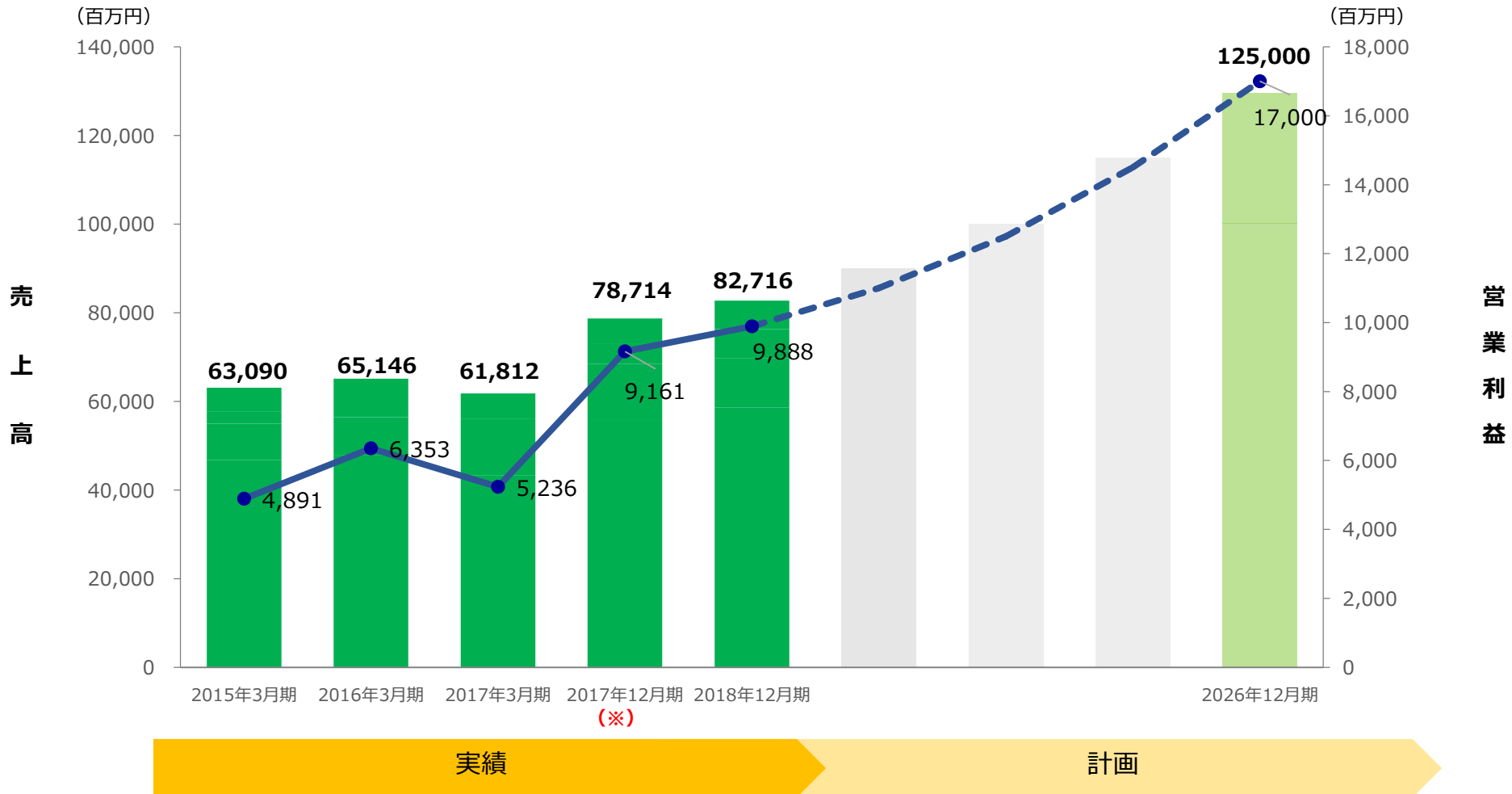


製麺機



包装米飯装置

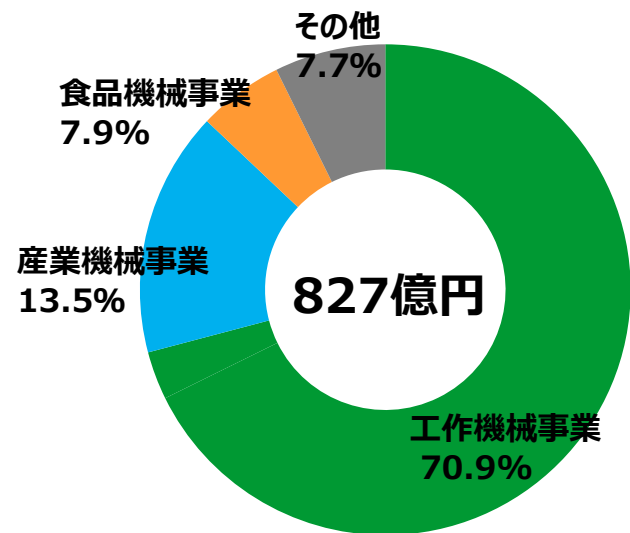
2026年12月期までに、売上高1,250億、営業利益170億を展望。



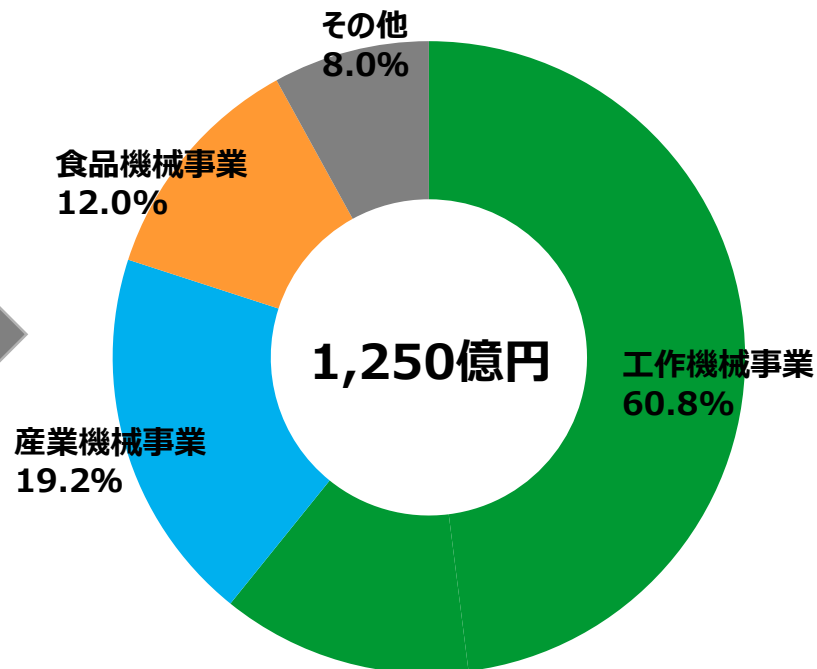
※2017年12月期は、比較参考のため全社2017年1月～12月の1年間に換算した数値を表記しています。

既存事業の競争力を高め、成長を牽引する製品群を育成し、事業規模拡大。
ポートフォリオを変革し、安定した収益基盤を構築

2018年12月期



2026年12月期



実績および目標（セグメント別）



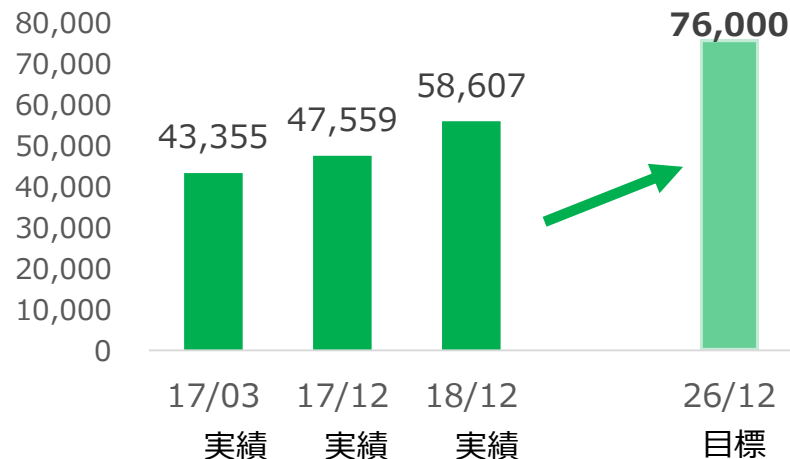
		2018年12月期	2026年12月期
		実績	長期目標
売上高	● 工作機械事業	58,607	76,000
	● 産業用機械事業	11,155	24,000
	● 食品機械事業	6,560	15,000
	● その他事業	6,392	10,000
		82,716	125,000
セグメント利益	● 工作機械事業	9,988	15,000
	● 産業用機械事業	802	2,400
	● 食品機械事業	674	2,000
	● その他事業	1,030	1,500
		12,496	20,900
調整額・消却額等		△ 2,607	△ 3,900
営業利益 合計		9,888	17,000

放電加工機に次ぐ製品群（金属3Dプリンタ、精密MC）を育成し、 事業領域を拡大させ、コア事業の成長を推進

- 技術改新への対応
- 自動化・ロボット等の自動化・省人化ラインナップを強化
- 放電加工機の競争力の維持
- 成長市場での販売体制を強化
 - ⇒ 新興国市場の販売体制を強化（インド、メキシコ等）
 - ⇒ 欧米地域でのシェア拡大（自動車、航空宇宙向けを強化）
- 金属3Dプリンタの販売・研究開発を加速
 - ⇒ 金型、部品加工におけるアプリケーション、加工ノウハウ、金属粉末の拡充を図り、新たな需要を創出
 - ⇒ コア技術の内製化を進め、コスト競争力を向上
- 精密マシニングセンタの販売を強化し、高付加価値加工のニーズを取り込む
- 生産工場のマルチファクトリー化による生産体系の最適化

<売上高>

(百万円)



<セグメント利益>

(百万円)



販売台数・シェアを拡大させ、高精密射出成形機のリーディングカンパニーへ

●海外売上高比率を70%以上に向上

⇒欧州・インド等の成長市場の販売体制を強化

⇒営業体制の再編成（中国、アジアを中心に営業人員の増加・スキル向上）

⇒全電動射出成形機「MSシリーズ」の拡販

●軽金属射出成形機（マグネシウム、アルミニウム対応射出成形機）の拡販

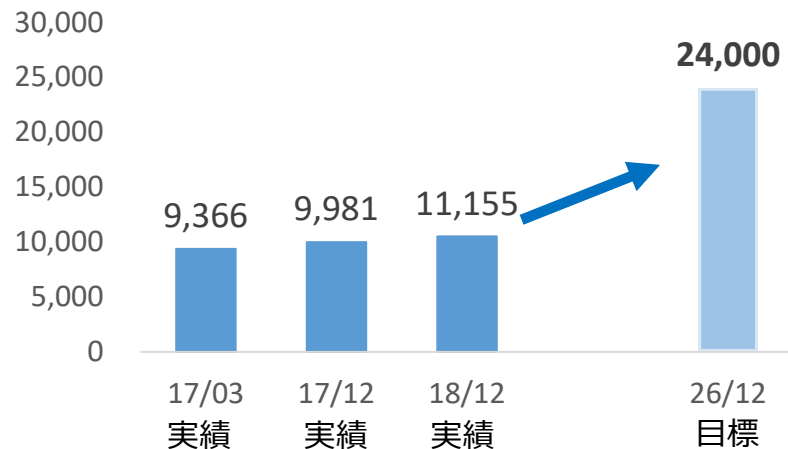
⇒ラインナップの拡充、安定成形、メンテナンス性の向上、アプリケーションの充実による需要創出

●自動生産システム「ICF-V」、IoT・AIによる予防保全・状態管理等のソリューション力を強化

●海外生産比率の向上、部品共通化等のコストダウンによる販売競争力の向上

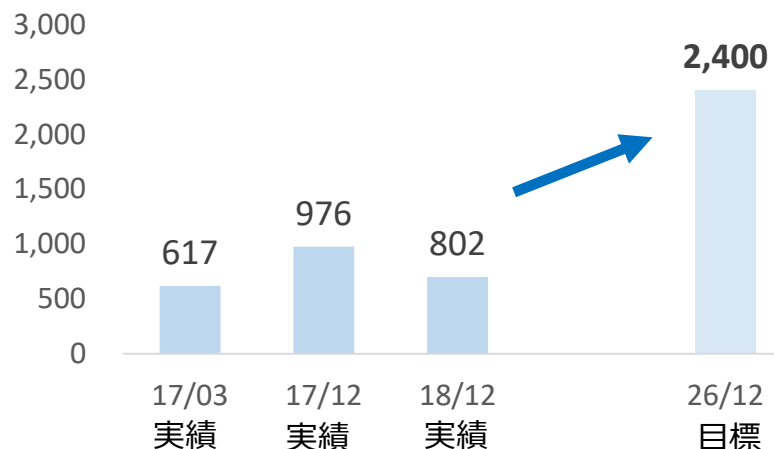
<売上高>

(百万円)



<セグメント利益>

(百万円)



海外販売・海外生産体制を強化し、グローバルな食品機械メーカーへ

● 海外売上高比率の向上（製麺機、包装米飯装置）

- ⇒ 中国、アジアでの高付加価値製品の需要開拓
- ⇒ 大手食品メーカーをターゲットに新規、更新需要を取り込む

● 製麺機・米飯装置以外の製品開発及び販路確立

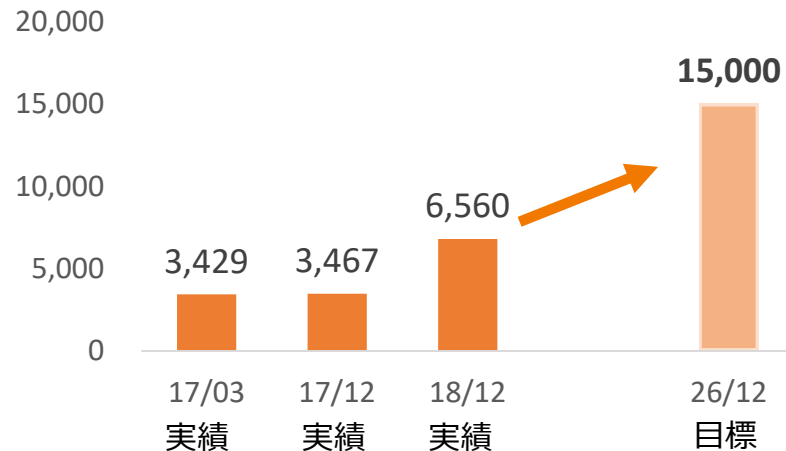
- ⇒ 中食市場向けの製品開発を強化
- ⇒ 自動化、省人化生産設備の導入

● 生産、開発体制の強化

- ⇒ 生産設備の自動化、製品の標準化を推進し原価低減を推進
- ⇒ 食の安全・安心への対応を強化
- ⇒ 海外工場の生産能力を拡大し、中国・アジア市場向けの供給体制を構築

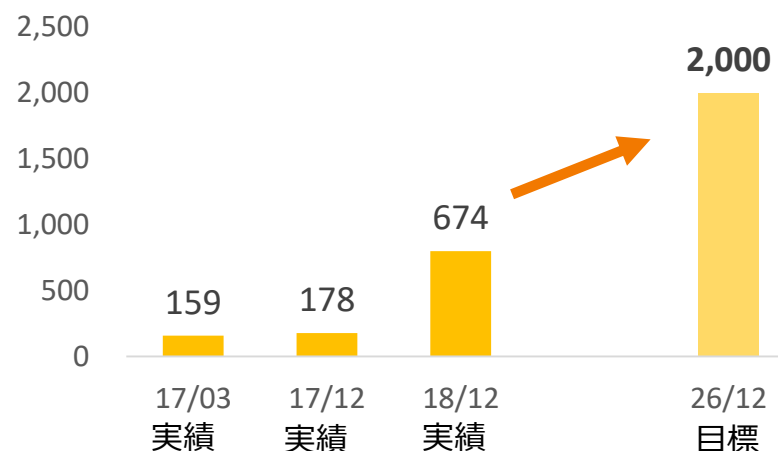
<売上高>

(百万円)



<セグメント利益>

(百万円)



グループの要素技術を活用し、各事業の収益力向上を目指す

●金型成形事業の収益性向上

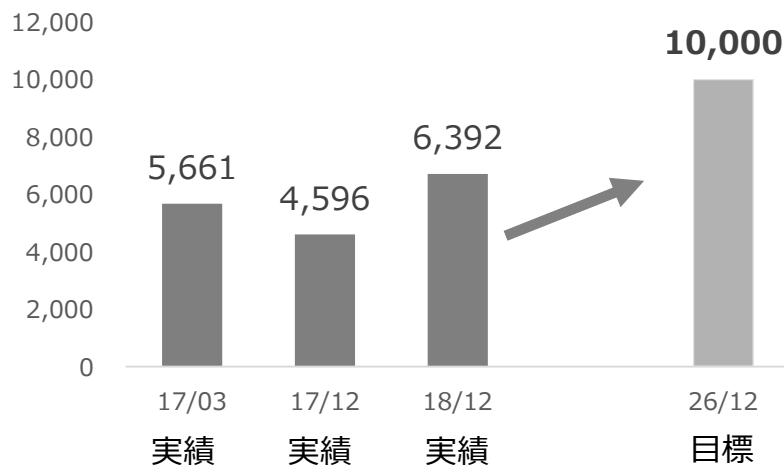
- ⇒金属 3 Dプリンタ、専用射出成形機「M R 30」を活用したセル生産システムを強化
- ⇒製品開発体制を構築し、次世代自動車部品向け金型成形需要を取り込む

●セラミックス部品の生産・販売強化

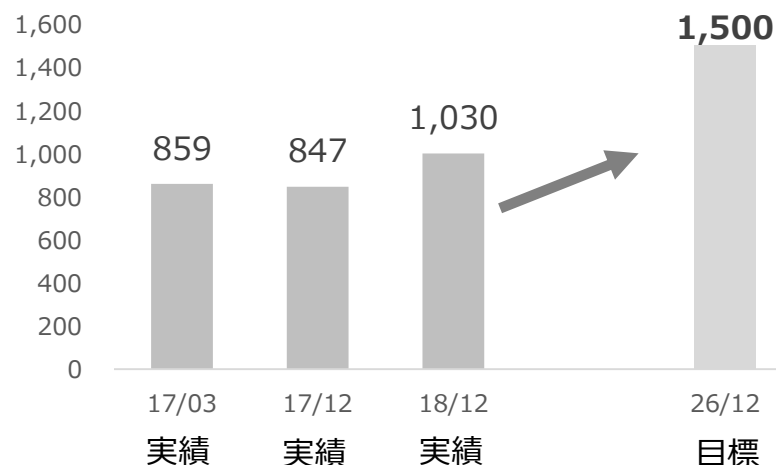
- ⇒半導体製造装置向けセラミックス部品の販売強化
- ⇒高付加価値な分野へ販路拡大

●自動化システム導入による生産性向上

<売上高>
(百万円)



<セグメント利益>
(百万円)



持続的成長を推進するための経営基盤を強化

コーポレートガバナンス

- ✓ 取締役会の実効性向上
- ✓ 監督機能の強化（独立社外取締役の活用）
- ✓ 多様性の向上（外国人、女性取締役の選任）

働き方改革

- ✓ 人事制度見直し
優秀な人材確保、タレントマネジメントシステムの導入
- ✓ 多様な人財の育成
（次世代経営層の育成、女性活躍）
- ✓ 働きやすい職場環境作り

組織改革

- ✓ 事業管理体制の再構築
- ✓ 需要に応じた生産・販売体制の再構築
⇒海外工場を含めたマルチファクトリー化の推進

持続的成長を実現させるため、バランスの取れた資本配分を実行

資本方針

- 成長投資を実行し、収益性を向上
- 必要な内部留保を確保し、財務体質を強化し、経営の柔軟性を向上
- 安定的・継続的かつ業績連動を加味した株主還元を実施



長期財務目標

資本効率
連結経常利益率
10%以上

財務の健全性
D/Eレシオ0.5倍以下
ネットキャッシュプラス
自己資本比率55%程度

株主還元
D O E 2%以上を保持
配当性向30%目途に段階
的に引き上げ

本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

＜本資料に関するお問い合わせ先＞

株式会社ソディック コーポレート本部 社長室

〒224-8522 神奈川県横浜市都筑区仲町台三丁目12番1号

TEL : 045-942-3111 FAX : 045-943-5835